

はリンク

はWAMNETの事業者情報にリンク

**事業所名**      パラディーソ 神宮寺

日付      平成 20年 4月 22日  
            特定非営利活動法人

**評価機関名**      ライフサポート

                    評価調査員      在宅介護経験15年

                    評価調査員      在宅介護経験10年

**自主評価結果を見る**

**評価項目の内容を見る**

**事業者のコメントを見る(改善状況のコメントがあります!)**

## 1. 評価結果の概要

### 講評

全体を通して(特に良いと思われる点など)

平成15年12月に設立した外部評価機関ライフサポートの歩みと、平成15年6月に設立したこのグループホームはほぼ同じような経緯で4回連続の外部評価をさせてもらった。グループホームの丸5年近い運営の営みを振り返って今日の姿の検証をしてみた。ライフサポートの作成した毎年の外部評価報告書からホームの主な変遷を見てみると、設立当初「認知症高齢者を心身の状況に応じて自立した日常生活を家庭的な環境の中で共同生活を営み、快適な生活を送って頂く」という目標を掲げ、この気持ちは今でも継続している。そして利用者一人ひとりが自分の能力に応じて自分自身のことをするし、人の役に立つこともする。そして自分の出来たことを実感し、生きる自信を持ってもらいたいと職員は見守ったり、利用者の出来ない部分を手助けするというケアの方針にも変わりはない。

代表者は、「地域の高齢者の生活に貢献したい」という思いを管理者や職員に伝え、日常の管理運営は、自主性や強い信念を持つ職員たちに任せている。管理者を始め職員は自己研鑽に努め、研修や勉強会を重ねて、ケアの質の向上や色々なサービス提供に努めてきた。その結果、現在では少数精鋭の認知症ケアのプロ集団として育ってきた。職員の定着率は高く、利用者も安定した状態で、利用者本位のペースで生活を続けている。名称の「パラディーソ」は(美しく幸せな場所)という意味だそうだ。岡山市内の住宅街の中に家族とパートナー関係を持ち、地域とも協力関係を構築できた。そして、この実績を基に小規模多機能ホームを設立した。このように高齢者の方が、この地域の中で、安心して暮らせるよう着々とネットワークを構築していこうとしている。

このホームの外部評価をしてきたライフサポートの実力を振り返ると、外部評価機関として5年目を歩もうとしている今日、ようやくにしてグループホームの事業者に対して本来の改善提案をし、業務改善に協力できるようになったと考える。本来ならば、現在の知識、経験、あらゆる視点からの見識等があって始めて、設立初年、2年目・・・とホームの経緯に応じたスケールを当てて評価ができる評価機関としての資格があることに気付いた。過去の報告書を読み返すと、その未熟さや見当違いを恥ずかしく思い、色々のグループホームに申し訳ないと思う。外部評価機関の資格及び選定基準の低さに改めて外部評価制度について再検討しなければならぬと考えている。

このホーム自体は、日々職員間で認知症のチームケアの質の向上に努め、利用者の人間味を失った人々を、職員の心こもったケアによって見事に人間回復させた実績も多く残している。

### 特に改善の余地があると思われる点

人間が人間のケアをする。認知症になる病気に患った人間の本当の姿はどういう状態なのか。そこをしっかりと考えて、認知症ケアのあり方をもう一度考え直してみたい。介護計画や介護記録等、今常識として皆が作っている様式が、認知症ケアに本当に役立っているのか、そこを検証して協働してやってみませんか。

## 2. 評価結果（詳細）

### I 運営理念

番号	項目	できている	要改善
1	理念の具体化、実現及び共有		
記述項目	グループホームとしてめざしているものは何か		
記述回答	<p>1、自主評価について…：理念は、設立当初から一貫しており、利用者のホームでの基本的な暮らし方を提供する考え方であるので、改善する必要はない。</p> <p>2、全体的に見て…：代表者は地域の高齢者へ貢献したいという熱い思いを職員全員がしっかりと受け止め、職員全員が共有している理念は、“高齢者がゆったり安心して過ごせる場を提供する”であり、運営方針として“利用者の残存能力に応じて可能な限り自立した生活できるように支援する”を持ち、日々のケアに活かしている。そして、“それぞれの人が、その人らしく生活できる”ホームを目指している。「新しい視点をおいて見て、地域との関わりをどのように持つべきかを考え、少しずつ前進していきたい」と社長の今の思いである。</p>		

### II 生活空間づくり

番号	項目	できている	要改善
2	家庭的な共用空間作り		
3	入居者一人ひとりに合わせた居室の空間づくり		
4	建物の外回りや空間の活用		
5	場所間違い等の防止策		
記述項目	入居者が落ち着いて生活できるような場づくりとして取り組んでいるものは何か		
記述回答	<p>1、自主評価について…：住宅地の中に建つホームであり、敷地を有効利用しているので、散歩や買物等で外出するこの地域一帯を利用者の生活の場と考えてみたい。特に改善事項はない。</p> <p>2、全体的に見て…：2階建ての建物で、1・2階がそれぞれユニットである。リビングルームは木材をしっかりと使っており、落ち着いた環境をつくっている。食卓テーブルゾーンの外に、ソファの寛ぎゾーンと畳敷きコーナーがある。利用者はそれぞれのゾーンで生活を楽しむ事ができる。リビングルームから1階はウッドデッキのある庭につながり、2階はベランダがあり外気に通じている。居室は洋間と寛ぎの間があり、各部屋のデザインや素材が変化しており、トイレや洗面台が完備している。各人で部屋作りをして個性を出している。</p>		

### III ケアサービス

番号	項目	できている	要改善
6	介護計画への入居者・家族の意見の反映		
7	個別の記録		
8	確実な申し送り・情報伝達		
9	チームケアのための会議		
10	入居者一人ひとりの尊重		
11	職員の穏やかな態度と入居者が感情表現できる働きかけ		
12	入居者のペースの尊重		
13	入居者の自己決定や希望の表出への支援		
14	一人のできることへの配慮		
15	入居者一人ひとりに合わせた調理方法・盛り付けの工夫		
16	食事を楽しむことのできる支援		
17	排泄パターンに応じた個別の排泄支援		

### III ケアサービス(つづき)

番号	項目	できている	要改善
18	排泄時の不安や羞恥心等への配慮		
19	入居者一人ひとりの入浴可否の見極めと希望にあわせた入浴支援		
20	プライドを大切にした整容の支援		
21	安眠の支援		
22	金銭管理と買い物の支援		
23	認知症の人の受診に理解と配慮のある医療機関、入院受け入れ医療機関の確保		
24	身体機能の維持		
25	トラブルへの対応		
26	口腔内の清潔保持		
27	身体状態の変化や異常の早期発見・対応		
28	服薬の支援		
29	ホームに閉じこもらない生活の支援		
30	家族の訪問支援		
記述項目	一人ひとりの力と経験の尊重やプライバシー保護のため取り組んでいるものは何か		
記述回答	<p>1、自主評価について…：毎朝、夕に行う申し送りを職員間の打ち合わせや連絡事項の徹底、意志疎通の機会として重点的に考えているので、職員ミーティングを定期的で開催している。今後のケアサービスの質の向上を続けていくためには、職員会議も検討していきたいと考えている。</p> <p>2、全体的に見て…：グループホームの2つのユニットの利用者の様子や生活の雰囲気は大分違うようだ。これは不自然なことでもなく、利用者の状態や性格等の違いもあり、職員によっても様子は変わる。それによってケアの方針もそれぞれに違いは出るだろう。ユニットの各報告書にもあるように、見方によっては随分異なるものである。いずれにしても、ケアの方針や介護計画と記録をケアにどう密着して、効果の高いツールにするためにどのようにしたら良いかを検討していく余地はあると思う。</p>		

### IV 運営体制

番号	項目	できている	要改善
31	責任者の協働と職員の意見の反映		
32	災害対策		
33	家族の意見や要望を引き出す働きかけ		
34	家族への日常の様子に関する情報提供		
35	運営推進会議を活かした取組		
36	地域との連携と交流促進		
37	ホーム機能の地域への還元		
記述項目	サービスの質の向上に向け、日頃から、また、問題発生を契機として、努力しているものは何か。		
記述回答	<p>1、自主評価について…：家族との関係や地域との協調など色々な施策を持って実行している中で改善項目はないが、一つひとつの内容を改良していくことは常に実行するよう考えている。</p> <p>2、全体的に見て…：運営推進会議は町の関係者に参加してもらい、定期的で開催しており、家族や地域との交流に向けて良い効果を発揮している。この会議も出席者が参加する楽しみを持って出席するような雰囲気や内容にしていると、更に盛り上がっていくであろう。このホームは、職員が常に勉強したり、研修会をして、自己研鑽に努力している事が特長である。ケアやサービス提供も視点を変えて、常に原点に帰って色々な事を考え直してみたいという意欲もあるようなので、グループホームのあり方や新しい利用者像なども含めて検討してもらい、先駆的な地位を確保してもらいたい。</p>		